

# 文学の散歩道 入選作品 睦月（一月）

## 短歌

空澄みて鳥鳴き梅もほころびて  
今年の我は穏やかだろか  
高木 都人

雪の花静舞い降りぬ湖面にも  
群たる千鳥呼び合ひて鳴き  
守山市 小島 京子

能登輪島壮絶なるや惨状に  
言葉失う画面通して  
小南 木楽蜻蛉

## 俳句

初暦赤丸付ける誕生日  
小南 泉 歌子

初句会歳時記繰るる一ページ  
守山市 小島 京子

寒月や肩を寄せ合う影二つ  
三上 櫻木 博子

## 川柳

お下がりの派手なジャンパー父が着る  
近江富士 中村 城啓

七十歳の最終章へ心研ぐ  
小南 木楽蜻蛉

書き初めや即座に仕上げる六年生  
高木 都人

## 冠句（揃う卓）

揃う卓 愛を包んで年開く  
高木 朝人

揃う卓 一つ重ねて古稀の春  
竜王町 和美

揃う卓 年に一度の指定席  
高木 都人



次回 如月（二月）の題目  
冠句【梅の春】

お問合せ 文化スポーツ振興課  
電話：〇七七（五一六）四五六八